

① JR九州はどういった理由で、鉄橋復旧を標準通りにやると3年くらいかかると説明しているのでしょうか。

② 工事が通常、雨量の少ない冬場に限られるのはなぜでしょうか。考えてみましょう。

③ この記事の見出しを考えてみましょう。

### JR九州

## ゆふいんの森、小倉経由

JR九州の西川佳祐施設部長らは11日、福岡市で記者会見し、福岡・大分豪雨で流失した久大線の日田市の鉄橋復旧見通しについて「標準通りにやれば3年くらいかかる。短縮できるよう検討していく」との考えを明らかにした。JR九州は工期短縮に向け、河川を管理する国と具体策を協議する方針だ。

JR九州によると、河川に橋などを建造するには河川管理者の許可が必要で、通常は雨量の少ない冬場に

限られるという。JR九州は他の時季でも工事が進められるよう国に働き掛けるという。

久大線の不通で連休している観光列車「ゆふいんの森」は15日から運行ルートを久留米(福岡県久留米市)経由から小倉(北九州市)や大分(大分市)経由に切り替え運行する。所要時間がこれまでの2倍以上となるため、1日の運行本数は3往復から2往復に減らす。

同じく久大線を走る豪華

寝台列車「ななつ星in九州」は、予定通り8月後半に次回運行ができるようコース変更を検討しているという。

また、JR九州は豪雨が発生した5日から9日までの5日間に16路線で運休や遅延が生じ、約30万人に影響があったと発表した。運休は1516本に上った。列車の運行に影響を与えた線路などの被害は11日までに福岡、大分両県を中心に計97カ所で見つかったという。

(2017年7月12日付朝刊1面)